

鳴澤の夢だより

発行
社会福祉法人高田会
広報委員会
TEL 08512-
6-3200
FAX 08512-
6-3211

鳴澤の里

餅つき

十二月十三日、鳴澤の里ホールにて餅つきを行いました。ボランティアの方々にも手伝って頂き、臼と杵でつきあげます。

「よいしょ」の掛け声と共に杵を振り下ろし、盛り上がりも最高潮。見ているだけで笑顔がこぼれていました。

利用者様には餅を丸めてもらいました。いざ目の前に餅が切られてくると真剣な表情に早変わり。手慣れた手つきで次々と丸めていきました。職員も感心するほどです。

この日ついた餅は、お正月に雑煮にして頂きました。



クリスマス

世間がクリスマス一色になる頃、鳴澤の里でもクリスマス会をしました。

な？楽しい一時を過ごしました。

サンタクロースに扮した職員が登場すると歌でお出迎え。その後はゲームで楽しみ、サンタクロースと記念撮影をしました。今年はどうなプレゼントを貰ったのかな？



正月風景

一月一日、新しい年を迎え鳴澤の里では、ご利用者様一人一人にお屠蘇がふるまわれ、正月を楽しみました。

着物姿の女の子にお屠蘇を配られると、いつもよりも美味しく感じます。飲み過ぎには気を付けて。



その後は写真をパシャリ。着物姿の女の子との記念撮影は自然と笑顔が溢れていました。可愛い来客、よかったですね。



節分

鳴澤の里では「ひなまつり行事」を行いました。ホールにある、ひな壇飾りの前で入居者様全員が輪になって過ごします。

普段、あまりホールに出て来られない方も、この日は参加され、それぞれひな壇飾りの前で記念写真。気分はお内裏様とお雛様です。



住吉デイサービス



昔の懐かしいお正月遊び



デイサービスでの活動を紹介したいと思います。
一月に、昔の懐かしいお正月遊びを行いました。

福笑いやかると、習字や百人一首などを、利用者さんがやりたい活動を選んでもらったり、誘ったりして行いました。習字では、「しばらく字は書いていない。書けない」と言う方も、いざ筆を持つと、立派な字を書いていました。そこから、熱心に取り組んでおり、「久々に字を書くのも、悪くないな」と、笑顔になってきました。懐かしい遊びをする事で、脳が活性化され、脳のリハビリにもなると言われています。

また、今年から新しい活動を始めました。
“二人羽織”です。利用者の後ろに職員がつき上から羽織を着て、手振りの動作を職員が、その動作をする為に、声を出して指示してもらおう事を利用者さんに行ってもらいました。初めての事で戸惑う方もいましたが、やっていくにつれて、ルールが理解できるようになり、楽しい時間を過ごす事ができました。見学者からも、笑い声が溢れ「面白かった」と言う声もあり、また色々な活動を考えようと、私たちの励みにもなっています。



日頃の感謝をこめて

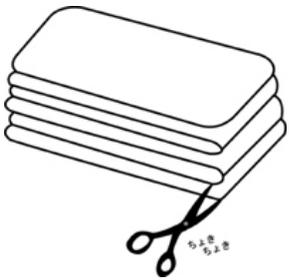
地域の皆様、ボランティアグループの皆様には当施設の運営に御理解を賜わり御多用中のところ、御助力を戴きましてまことにありがとうございます。

又ご利用者様の中には、自由活動の合間にチラシや新聞等で『ゴミ箱』を折って下さる方もおられます。地域の皆様には野菜や小布等を沢山いただいております。新鮮な野菜はおいしく頂いています。日々の業務の中で小布はかかせません。しかし、時間に追われてる業務内に古衣やタオルなどを切って小布を作る事がなかなか難しく、職員だけではどうしても「手の届かない所」となってしまうのが現状です。

ボランティアグループの皆様には、名札つけから障子張り等、多種多様な事をして頂き、職員一同感謝の気持ちでいっぱいです。

そうした「手の届かない所」をボランティアグループの皆様や地域の皆様に支えられて当施設は成り立っています。

職員一人一人が実際に顔を合わせてお礼を言えればいいのですが、なかなかお目にかかれず「ありがとう」の一言が言えないことも多々・・・広報の紙面をかりまして、皆様には心温まるご配慮・お気遣いをいただき、心からお礼申し上げます。



告知

現在、生活支援体制整備事業の一環として二か月に一回、認知症カフェ「あ都万^{つま}らあや」を開催しています。毎回、違った事をテーマに集まりたいと思っています。

場所は都万保健センター陽里2F
どなたでも、参加していただけますので、興味のある方は是非おでかけください。

今回は六月を予定していますが、近くなりましたらチラシが出ますので、詳しくはそちらをご覧くださいませ。

編集後記

今年度最後の広報となりました。

ついこの間、年が明けたと思えば、あっという間に新年度。朝晩はまだまだ寒い時もありますが、日中はかなり暖かくなり、過ごしやすくなりました。まだまだ肌寒い日があったり、暖かい日があったりとコロコロと変わるこの季節。体調管理に十分気を付けて過ごしたいですね。

また先月は、島内でもインフルエンザが大流行しました。季節の変わり目でもあるので「うがい、手洗い、マスク」はまだまだかかせません。

四月には、介護保険制度の改定もあり、事業所にとって厳しいものとなりますが、利用者様への誠意ある対応と質の向上により一層努力していきたいと思えます。

